

愛知県社会保険労務士会知多支部

平成31年度 第2回幹事会 議事録

日 時 平成31年4月26日（金） 15時30分から17時15分

場 所 半田市福祉文化会館 雁宿ホール

出席者 幹事28人中 15名出席 委任状9名

定刻 議長 支部長 伊藤政則 は議長席に着き挨拶ののち開会を宣した。田中副支部長より出席者数の報告があり、定足数に達している旨の報告があった。議長は議事録署名者を佐藤聰 幹事、遠藤芳之 幹事の両名を指名し承諾を得たのち議事に入った。

議事録作成者 磯村信悟 幹事

議事の経過と結果

1. 2019年の運営基本方針の件

伊藤支部長より、2019年度（令和元年度）の運営方針について説明があった。運営方針については以下のとおり。

①支部幹事制度の見直し、②研修旅行の中止及びあり方の検討、③支部ホームページの有効活用、④支部研修会に関する検討、⑤支部における専門業務登録員制度の創設について、⑥支部財政の安定化について

質疑に移り、中村和浩 幹事より支部研修会について開業会員以外の会員に対する研修会の開催日時等についてアンケート等の実施が必要ではないかとの意見があった。伊藤支部長よりアンケート等の実施により検討する旨説明があった。次に、財政健全化について質問がなされ、伊藤支部長より年度初めの支払いに対応できる額の繰越金としたい旨説明があった。

2. 各担当の確認、年間予定表の件

伊藤支部長より、資料に基づき説明がなされた。本年度より部会制を採用し、総務部会、研修部会、広報部会の体制で支部を運営していく旨説明があった。年間行事予定について併せて説明があった。

3. 第1回支部研修会の件

田中副支部長より、令和元年5月14日（火）に実施予定の支部研修会について本日時点で出席の回答が21名、官署協力打ち合わせ会への出席回答が15名、打ち合わせ会は欠席であるが官署協力可能との申し出が4名である旨報告があった。続いて、伊藤支部長より、年度更新21名、算定基礎届相談コーナーについて8名の募集を行う旨説明があった。なお、年度更新について本年度は監督署のみの実施となり、商工会議所等の外部受け付けは行わないとの説明があった。田中副支部長より、年度更新等の協力者が提出する履歴書等については後日送付する旨説明があった。伊藤支部長より、官署協力打ち合わせ会において併せて12月実施の無料相談会の相談員の募集を行う旨併せて説明があった。

4. その他

成瀬副支部長より、12月実施の無料相談会について会場はパワードーム半田とアピタ東海荒尾店で実施の予定である。ただし、アピタ東海荒尾店については会場が奥まったところのため会場変更の検討を行う予定である旨説明があった。相談員については各会場5名とのこと。

16時00分に幹事会を休会し、幹事は所属する部会に分かれて部会を開催

16時30分幹事会再会

部会報告事項

1. 各部会の報告

- ①総務部会 田中副支部長より、「支部だより」について、次号は従来通り紙での発行とするが、今後紙をやめてホームページに掲載する方法や紙、ホームページ両方にする等今後の検討課題とする旨報告があった。登録員制度について登録制度を創設する予定である旨説明があった。支部旅行について本年度は実施しないが、今後の検討を継続していくとのこと。総務部会の役割として議事録を総務部員が順番に作成していく旨説明があった。
- ②研修部会 新美副支部長より、法改正に鑑み当初予定の研修会の開催日を変更する旨説明があった。第2回研修会を7月12日（金）住吉福祉文化会館にて外国人技能実習について外国人技能実習機構の方を講師として、第3回研修会を9月10日（火）に年金生活者支援給付金制度について半田年金事務所のお客様相談室長に講師を依頼する旨、第4回を1月29日（水）に実施し講師は未定との説明があった。
- ③広報部会 成瀬副支部長より、無料相談会について例年通り2会場を予定しており半田会場についてパワードーム半田は決定、東海市についてはリーダーの井上会員の意見をもとに検討する旨説明があった。ホームページへの資料の掲載についてPDFでデータを提供してほしい旨説明があった。

報告事項

本会よりの報告事項は、委員会が実施されていないため無し。

その他意見として、中村和浩 幹事より官署協力時における非社労士の排除について何らかの対策が必要である旨発言があった。

以上議事は全部終了したので議長並びに議事録署名者は下記に署名押印する。

平成31年4月26日

議長 支部長

伊藤 政則



署名者 幹事

佐藤 聡



署名者 幹事

遠藤 芳之

